

院外処方可能な調製院内製剤一覧表

以下の製剤が処方された場合は、次ページ以降のマニュアルに基づいて調製してください。

尚、調製器具に関しては、同等の機能を持つものであれば代用可能です。

製剤名	適応
かゆみ止め軟膏	止痒
かゆみ止めローション	皮膚搔痒感
キシロカイン含嗽水500ml	口内炎、咽頭痛
ファンギゾン含嗽水500ml	口腔内カンジダ
プリピナ点鼻液 10ml	鼻出血、上気道の諸疾患の充血
耳垢水	耳垢塞栓の軟化

規定量以外で処方された場合は、それぞれの薬品などの量を [処方量合計/規定量] 倍して調製してください

院内製剤調製マニュアル

製剤品名	かゆみ止めローション		規格	500mL										
処方内容	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">ハッカ油</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">10mL</td> </tr> <tr> <td>グリセリン</td> <td style="text-align: right;">40mL</td> </tr> <tr> <td>消毒用エタプロコール</td> <td style="text-align: right;">適量</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="border-top: 1px solid black; padding-top: 5px;"> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">全量</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">500mL</td> </tr> </table> </td> </tr> </table>	ハッカ油	10mL	グリセリン	40mL	消毒用エタプロコール	適量	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">全量</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">500mL</td> </tr> </table>		全量	500mL	薬品	<ul style="list-style-type: none"> ・ハッカ油（局方） ・グリセリン（局方） ・消毒用エタプロコール（局方） 	
	ハッカ油	10mL												
グリセリン	40mL													
消毒用エタプロコール	適量													
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">全量</td> <td style="width: 40%; text-align: right;">500mL</td> </tr> </table>		全量	500mL											
全量	500mL													
調製器具	<ul style="list-style-type: none"> ・外用褐色ポリ瓶 500mL ・透明ヒシチューブ 													
調製方法	<p>(1) ハッカ油 10mL、グリセリン 40mL 計量し、消毒用エタプロコールで計 500mL とする</p> <p>(2) 透明ヒシチューブにて閉栓し、ラベルを貼り付け製する。</p>													
適応	皮膚搔痒感	貯法	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">室温</div> ・冷所・冷所+遮光・ <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">遮光</div> 以下											
用法・用量	適量	期限	日、 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">6ヶ月</div> 、製造年月日											

院内製剤調製マニュアル

製剤品名	かゆみ止め軟膏	規格	1000g																		
処方内容	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">d カンフル</td> <td style="width: 30%;">52g</td> <td rowspan="6" style="width: 10%; text-align: center; vertical-align: middle;">薬品</td> <td rowspan="6" style="width: 30%; vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・局方 d - カンフル 25g/瓶 (小堺) ・局方 1 - メントール「ホエイ」25g (マイラン) ・局方チモール「ホエイ」(マイラン) ・局方ハッカ油「ヨシダ」(吉田製薬) ・局方白色ワセリン (マイラン) ・レスタミン軟膏 </td> </tr> <tr> <td>1 - メントール</td> <td>70g</td> </tr> <tr> <td>チモール</td> <td>4g</td> </tr> <tr> <td>ハッカ油</td> <td>10mL</td> </tr> <tr> <td>レスタミン軟膏</td> <td>770g</td> </tr> <tr> <td>白色ワセリン</td> <td>100g</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">全量</td> <td style="text-align: center;">1000g</td> <td style="text-align: center; vertical-align: middle;">調製器具</td> <td style="vertical-align: top;"> <ul style="list-style-type: none"> ・乳鉢、乳棒 ・ゴム筥 ・計量機 ・ハンドミキサー ・メスシリンダー10mL ・レスタミン軟膏容器 (出来上がりを入れる) </td> </tr> </table>	d カンフル	52g	薬品	<ul style="list-style-type: none"> ・局方 d - カンフル 25g/瓶 (小堺) ・局方 1 - メントール「ホエイ」25g (マイラン) ・局方チモール「ホエイ」(マイラン) ・局方ハッカ油「ヨシダ」(吉田製薬) ・局方白色ワセリン (マイラン) ・レスタミン軟膏 	1 - メントール	70g	チモール	4g	ハッカ油	10mL	レスタミン軟膏	770g	白色ワセリン	100g	全量	1000g	調製器具	<ul style="list-style-type: none"> ・乳鉢、乳棒 ・ゴム筥 ・計量機 ・ハンドミキサー ・メスシリンダー10mL ・レスタミン軟膏容器 (出来上がりを入れる) 		
	d カンフル	52g	薬品			<ul style="list-style-type: none"> ・局方 d - カンフル 25g/瓶 (小堺) ・局方 1 - メントール「ホエイ」25g (マイラン) ・局方チモール「ホエイ」(マイラン) ・局方ハッカ油「ヨシダ」(吉田製薬) ・局方白色ワセリン (マイラン) ・レスタミン軟膏 															
1 - メントール	70g																				
チモール	4g																				
ハッカ油	10mL																				
レスタミン軟膏	770g																				
白色ワセリン	100g																				
全量	1000g	調製器具	<ul style="list-style-type: none"> ・乳鉢、乳棒 ・ゴム筥 ・計量機 ・ハンドミキサー ・メスシリンダー10mL ・レスタミン軟膏容器 (出来上がりを入れる) 																		
調製方法	<p>(1) ハンドミキサーで 1 - メントールに d - カンフル、チモール、ハッカ油を加え混和すると液状に変化する。(初めに 1 - メントールを軽く粉碎しておくとう混和容易となる)。1 - メントールの結晶がなくなるまでよく混和する。</p> <p>(2) 予めレスタミン軟膏 100g と白色ワセリン 100g を乳鉢内で等量混和する。混和したものの半量を (1) に加え、約 10 分間混和する。さらに残りの半量を加え 10 分間混和する。</p> <p>(3) この段階で固まりが無いの確認した後、レスタミン軟膏を半量ほど加え 5 分間混和し、さらに残りの半量を加え 5 分間混和する。この段階で混和し過ぎると、泡が出来、液体状態になってしまうので注意する。気泡が入った場合は、翌日、容器内でよく混和し気泡を取り除く。</p> <p>(4) 出来上がったものを空のレスタミン軟膏の容器に入れ、(ラベルを貼り) 製する。</p>																				
適応	透析患者の止痒 止痒目的	貯法	室温・ 冷所 ・冷所 + 遮光・遮光 以下																		
用法・用量	適量を患部に塗布	期限	日、 6ヶ月 、製造年月日																		

院内製剤調製マニュアル

製剤品名	キシロカイン含嗽水		規格	500mL
処方内容	4%キシロカイン液 10mL アズノール錠 2mg 5 錠 滅菌精製水 適量		薬品	・4%キシロカイン液 ・アズノール錠 2mg 5 錠 ・滅菌精製水（水薬加水用精製水を使用）
	全 量	500mL	調製器具	・メスシリンダー ・外用褐色ポリ瓶 500mL
調製方法	(1) 褐色ポリ瓶 500mL にアズノール錠 2mg 5 錠を精製水適量で溶解 (A) (2) (A) に 4%キシロカイン液 10mL 計量し加える (B) (3) (B) に精製水を加えて計 500mL とする			
適応	咽頭痛 口内炎		貯法	室温・冷所・冷所+遮光・遮光 以下
用法・用量	適量を含嗽として使用		期限	7 日、 月、 製造年月日

院内製剤調製マニュアル

製剤品名	ファンギゾン含嗽水	規格	500mL				
処方内容	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">ファンギゾンシロップ</td> <td style="width: 40%;">24mL</td> </tr> <tr> <td>滅菌精製水</td> <td>適量</td> </tr> </table>	ファンギゾンシロップ	24mL	滅菌精製水	適量	薬品	<ul style="list-style-type: none"> ・ファンギゾンシロップ 2400mg/24ml ・滅菌精製水（水薬加水用精製水を使用）
	ファンギゾンシロップ	24mL					
滅菌精製水	適量						
全量	500mL	調製器具	<ul style="list-style-type: none"> ・褐色ポリ500ml瓶 				
調製方法	<p>(1) 褐色ポリ瓶 500mL に敷き水を行う。そこにファンギゾンシロップ 24mL を入れる。</p> <p>(2) 滅菌精製水で 500mL までメスアップする。この際、よく混和すること。</p>						
適応	カンジダ異常増殖、口腔・咽頭真菌症等	貯法	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">室温</div> ・冷所・冷所+遮光・遮光 以下				
用法・用量	使用前に混和し、適量を含嗽として使用。必要に応じて含嗽後そのまま服用させる。	期限	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">7日</div> 、 月、 製造年月日				

院内製剤調製マニュアル

製剤品名	プリピナ点鼻液		規格	10mL
処方内容	プリピナ液	10mL	薬品	・プリピナ液 500mL
	全量	10mL		
			調製器具	・透明ポリ容器 10mL (点鼻用容器)
調製方法	(1) プリピナ液を 10mL ずつ透明ポリ容器 10mL (点鼻用容器) に分注する			
適応	鼻出血 上気道の諸疾患の充血、うっ血		貯法	室温・ 冷所 ・冷所+遮光・遮光 以下
用法・用量	1 回 1 ~ 2 噴霧 1 日数回		期限	日、 6 ヶ月 、製造年月日

院内製剤調製マニュアル

製剤品名	耳垢水		規格	5mL									
処方内容	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding: 2px;">炭酸水素ナトリウム</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">5g</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">グリセリン</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">25mL</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">蒸留水</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">適量</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="border-top: 1px solid black; padding: 2px;">全量</td> <td style="text-align: right; padding: 2px;">100mL</td> </tr> </table>	炭酸水素ナトリウム	5g	グリセリン	25mL	蒸留水	適量	全量		100mL	薬品	<ul style="list-style-type: none"> ・炭酸水素ナトリウム（局方） ・グリセリン（局方） ・細口開栓大塚蒸留水 500mL 	
	炭酸水素ナトリウム	5g											
グリセリン	25mL												
蒸留水	適量												
全量		100mL											
調製器具	<ul style="list-style-type: none"> ・メスシリンダー ・500mL ビーカー ・混合棒 ・綿（滅菌ソフトタオル） ・点鼻用透明ポリ容器 5mL 												
調製方法	<p>(1) 炭酸水素ナトリウム 5g 秤量し、蒸留水約 70mL で溶解 (A)</p> <p>(2) (A) にグリセリン 25mL をメスシリンダーで計量し、加えて振盪混和 (B)</p> <p>(3) (B) に蒸留水を加えて全量 100mL とする (C)</p> <p>(4) (C) を綿栓濾過し、点鼻用透明ポリ容器に 5mL 分注する</p>												
適応	耳垢塞栓の軟化	貯法	室温・ 冷所 ・冷所 + 遮光・遮光 以下										
用法・用量	1回 1~2回点耳	期限	7日 、 月、 製造年月日										